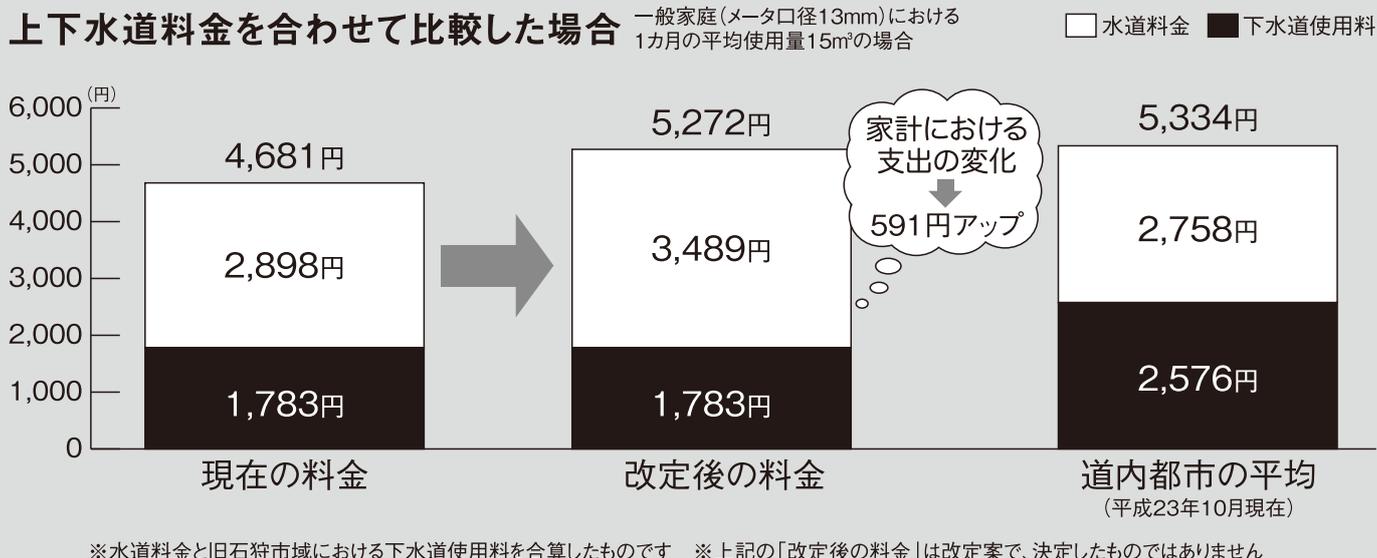


# 水道料金値上げに向け、 審議会に提案

生活に欠かすことのできない水。この水を将来にわたり安心して使うために必要なことは何か。  
 昨年の2月号～5月号のシリーズに引き続き、これから3回にわたって石狩市の水道事業についてお伝えします。



## ● 限界にきた経費削減

市は、安心して市民が水を使うことができるよう、さまざまな工夫を行い、経費を節約しつつ効率的な事業運営に努めてきました。しかし、今後も安定した水道サービスを継続するためには、経費削減のみでは限界があり、やむを得ず水道料金の値上げについて、去る12月13日（火）、石狩市水道事業運営委員会に諮問（提案）しました。

ここで出された料金改定案は、現行料金を平均20.5%引き上げるものです。

## ● 水道管の更新や安定供給のために

石狩市は、昭和40年代後半から50年代前半にかけて大規模な団地造成に伴い、水道もまちの発展に合わせて整備が進められました。これらがいま老朽化し、更新が必要となっています。さらに旧厚田村、旧浜益村との合併により、事業規模が拡大し、これらの地域を含め、水道施設を適正に維持管理する必要があります。

また、現在の水源の大部分は地下水ですが、市民が必要とする水量の全てを賅うことができず、不足分は札幌市から供給を受けているというのが実情です。市の水道は、不安定な状況の中で運営されていると言わざるを得ません。

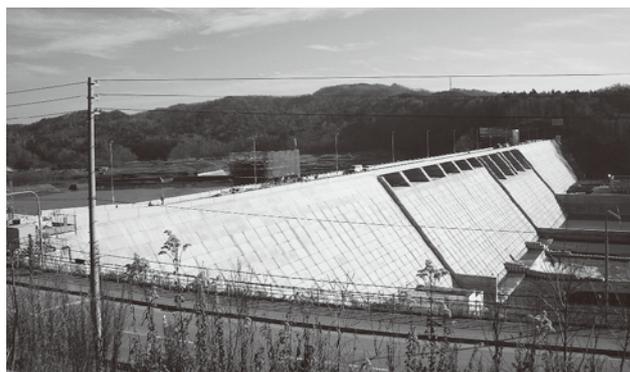
将来にわたり市民の皆さんに安心して水を使っ

うために、これら問題の解決は必須条件です。市では、計画的に老朽化した施設を更新するとともに、新たに「当別ダム」に水源を求めることとしました。そして、これらの費用を賅うために、料金改定が必要なのです。

## ● 今後のスケジュール

- 23年12月 ・水道事業運営委員会へ料金値上げを提案  
・同委員会での審議
- ・パブリックコメントなど、市民意見の募集
- ・新料金について市議会に提案  
・市議会での審議
- 25年4月 ・新料金施行

※上記はあくまで予定ですので変更する場合があります

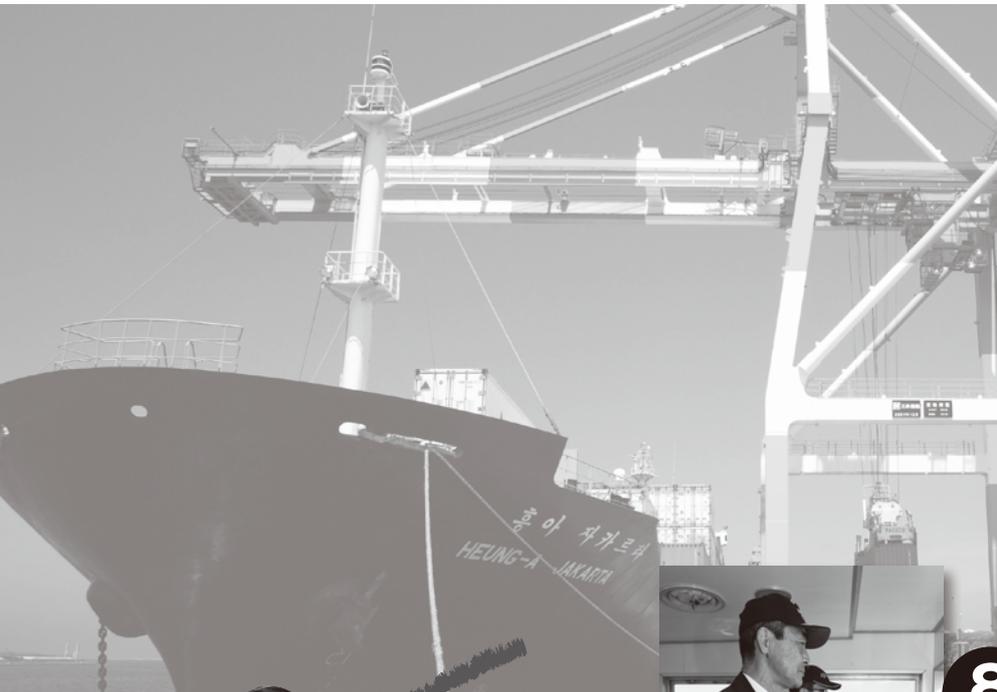


新しい水源「当別ダム」

— 次回は料金改定が必要となるこれらの問題についてお伝えします。

# 石狩湾新港で社会見学Ⅳ

石狩湾新港を拠点に操業する企業12社をご紹介する当シリーズもいよいよ最終回！建設業・製造業・運輸業・卸売業・サービス業などジャンルもさまざまに、ふだんは見ることができない、仕事の現場をのぞきます。



8  
ページ



2人が運転しているものはなに？

西ふ頭 中央ふ頭 東ふ頭



9  
ページ



実はコレも印刷しています！

このロボットは何をしようとしているの？

7  
ページ



あるものがたくさん集められていました！

6  
ページ



石狩市

市役所●

やっぱり、ナビゲーターは



イシカリワン★ブル

イシカリワン★チワワ